

平成22年2月19日

国際電気通信連合（ITU）無線通信規則委員会委員への 我が国からの立候補

我が国政府は、平成22年（2010年）10月開催予定の国際電気通信連合（ITU）全権委員会議（メキシコ・グアダハラ）において実施される無線通信規則委員会（RRB）委員選挙において、我が国からRRB委員にKDDI研究所会長（KDDI顧問）の伊藤泰彦（いとう やすひこ）氏を擁立し、その当選を目指して総務省内に選挙対策本部を設置しました。

伊藤泰彦氏は、これまで長くITUの無線通信部門の業務に携わり、平成15年（2003年）には無線通信総会の議長を務めるなど、国際的に活躍されてきており、これまでの功績が関係諸国から高く評価されています。

総務省では、関係者と協力しながら、この選挙における当選を目指し、諸外国への支持要請を積極的に行ってまいりたいと考えております。

ITU全権委員会議の概要及び伊藤泰彦氏の略歴は別紙のとおりです。

【連絡先】

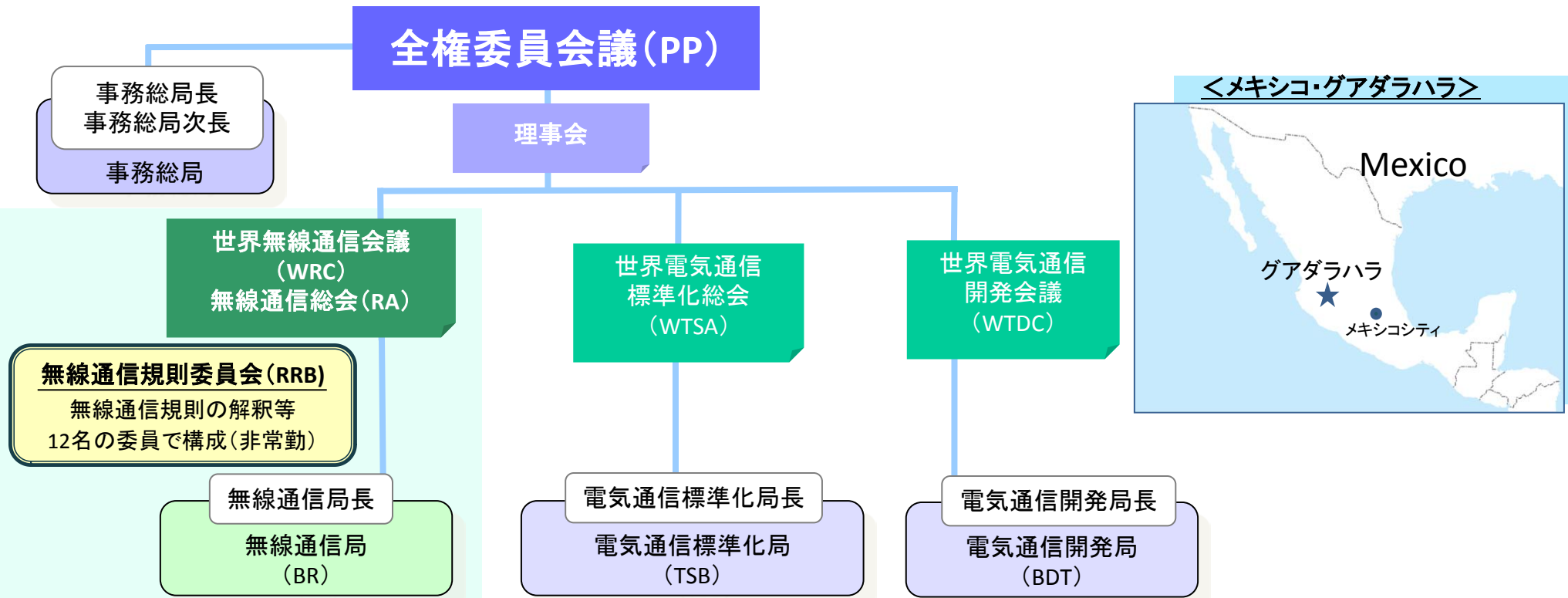
情報通信国際戦略局国際政策課
担当：吉田課長補佐、牧村係長
電話：（直通）03-5253-5922
FAX： 03-5253-5925

総合通信基盤局電波部電波政策課
国際周波数政策室
担当：加藤課長補佐、岩元係長
電話：（直通）03-5253-5878
FAX： 03-5253-5883

ITU全権委員会会議の概要

ITU全権委員会会議は、ITU全構成国(191カ国)の代表が参加し、4年に1度開催されるITUの最高意思決定機関。会議では、事務総局長をはじめとする選挙が行われるほか、2012年から4年間のITUの活動方針(戦略計画)、予算の枠組(財政計画)、ITUの憲章及び条約の改正等を審議。

2010年全権委員会会議は、平成22年10月4日から10月22日まで、グアダラハラ(メキシコ)で開催予定。



(参考) 前回全権委員会会議 (PP-06)

○ 日時 : 平成18年11月6日～24日:アンタルヤ(トルコ)

○ 出席者 : ITUの構成国(191カ国)のうち164カ国から約2,000人が出席。我が国からは、田村総務副大臣をはじめ、総務省、NTT、KDDI、日本ITU協会等から合計44名が出席。

無線通信規則委員会(RRB)について

概要

1 任務

無線通信規則委員会(RRB)は、ITU憲章及び条約に基づき、以下の任務を行う組織として設置。

- ① 無線通信規則(RR)並びに世界無線通信会議及び地域無線通信会議の決定に適合した手続き規則(技術基準を含む)を承認(憲章第95号)
- ② 関係主管庁の請求により、有害な混信の事案の調査に関する無線通信局長の報告を審査し、必要な勧告を作成(条約140号)

2 委員の選出

RRBは12名(憲章第93A号)の委員で構成され、以下の者を全権委員会において選出(憲章63号。米州、欧州、CIS東欧、アフリカ、アジア・太平洋の地域ごとに選出(アフリカ、アジア・太平洋地域からは3名))。1回に限り再選可能(条約第20号)。

- ① 無線通信の分野において、十分な能力を有する者(憲章第93号)
- ② 周波数の割当て及び使用について実務上の経験を有する者(憲章第93号)

3 会合

ITU本部(ジュネーブ)において、通常年4回開催(条約第145号)



伊藤 泰彦（KDDI 研究所会長）

学歴	1971 年	早稲田大学 理工学研究科 通信工学課程 修了
資格	1981 年	工学博士
職歴	1971 年	国際電信電話株式会社（KDD）入社
	1998 年	同社 取締役 ネットワーク本部ワイアレス事業部長
	2000 年	株式会社ディーディーアイ（現 KDDI 株式会社）取締役 移動体技術本部副本部長
	2003 年	同社 取締役執行役員専務 ソリューション事業本部長
	2004 年	同社 取締役執行役員専務 技術統轄本部長
	2005 年	同社 代表取締役執行役員副社長 全社技術担当兼技術統轄本部長
	2007 年	6 月 KDDI 研究所会長
	2009 年	6 月 KDDI 研究所会長兼 KDDI 顧問

主な I T U 活動：

- ・ 1997 年～2003 年：無線通信部門第 4 研究委員会（ITU-R SG4）議長
- ・ 2003 年：無線通信総会（RA2003）議長